

2007年度 環境会計実績表

単位:千円

コスト分類	主な取組内容	環境設備投資額		費用額		
		2006年度	2007年度	2006年度	2007年度	
環境保全コスト	1) 事業エリア内コスト					
	① 公害防止コスト	公害防止設備の導入・修繕、環境測定・保守点検	0	376,298	116,584	127,517
	② 地球環境保全コスト	省エネ機器・設備の導入	151,347	547,903	105,287	194,666
	③ 資源循環コスト	廃棄物処理・リサイクル、用水設備工事	0	2,489	233,909	125,149
	2) 上・下流コスト	グリーン調達・購入、リサイクル梱包材の導入・開発	0	0	35,104	43,336
	3) 管理活動コスト	環境マネジメントシステム運用、ビオトープ運用、環境情報公開	0	10,881	276,308	305,500
	4) 研究開発コスト	環境配慮型製品・生産技術の研究開発	0	0	98,790	126,678
	5) 社会活動コスト	周辺地域の緑化活動	0	0	6,923	5,182
6) 環境損傷コスト	環境修復、環境保全に関する罰金・訴訟	0	0	0	0	
合計		151,347	937,571	872,905	928,028	
効果区分	主な取組内容	2006年度		2007年度		
1) 経済的效果		効果額				
① エネルギー使用料金削減効果	省エネ設備・機器、省エネ施策の導入によるエネルギー使用料金削減	4,308		83,164		
② リサイクルによる売却益	有価物(金属くず等)売却益	12,502		25,147		
③ 梱包材購入費用削減効果	繰り返し使用可能な梱包材、通い箱導入による梱包材購入費用削減	11,038		10,592		
④ みなし効果	社員への教育効果、環境報告書・広告発行による宣伝効果	16,345		17,059		
合計		44,193		135,962		
2) 物量効果		削減量・有効利用量				
① 電力使用量削減効果	省エネ機器・設備の導入による電力使用量削減	287(MWh)		3,012(MWh)		
② 重油使用量削減効果	省エネ機器・設備の導入による重油使用量削減	0(kl)		388(kl)		
③ エネルギー使用量削減効果	省エネ機器・設備の導入によるエネルギー使用量削減	2,944,138(MJ)		59,336,514(MJ)		
④ CO ₂ 排出量削減効果	省エネ機器・設備の導入によるCO ₂ 排出量削減	103(t-CO ₂)		2,767(t-CO ₂)		
⑤ 廃棄物有効利用量	生ゴミの堆肥化、金属くず・OA用紙・廃プラスチック等のリサイクル量	1,118(t)		1,094(t)		
⑥ 廃棄物有効利用率	事業所廃棄物総排出量に対するリサイクル率	97(%)		99(%)		
⑦ 梱包材購入量削減効果	繰り返し使用可能な梱包材、通い箱導入による梱包材購入量削減	75(t)		61(t)		
顧客効果	効果内容	2006年度 2機種		2007年度 4機種		
	当社の環境配慮型製品による	① 電力使用量削減効果	8,734(MWh)		1,314(MWh)	
		② 電力使用料金削減効果	131,010(千円)		18,402(千円)	
		③ CO ₂ 排出量削減効果	3,118(t-CO ₂)		446(t-CO ₂)	

・対象期間:2007年4月1日～2008年3月31日

・集計範囲:アドバンテストおよび主要8事業所内の関係会社(21社)

・集計方針:「環境省環境会計ガイドライン2005」に準拠

※2007年度よりガイドラインを一部見直し、設備投資による環境保全効果の算出期間を1年間から、減価償却期間にあわせ5年間とした。